



未来のタネを見つけよう



地域を学ぶ	●	地域でつながる	—	地域に還す	—
-------	---	---------	---	-------	---

1 学習プログラムの展開



日程	場所	学習内容
平成 30 年 1 月 24 日(水) 5・6 校時	庄原市立 比和中学校	テーマ:比和に住んでもらうために必要なこと (PR) ○ワークショップ ①比和の自慢できる資源は何ですか? ②それをどのように利用すれば、人を呼び込めるとおもいますか? ③実現するために、自分は何ができますか?どんなことがしたいですか?
2 月 7 日(水) 5・6 校時	庄原市立 比和小学校	テーマ:比和の未来の種を見つけよう ①比和の自慢できる資源は何ですか? ②実現するために、自分は何ができますか?どんなことがしたいですか?
3 月 10 日(土) 10:00~12:30	比和自治振 興センター	○開会行事・趣旨説明 ○小学生、中学生の発表 ○未来へ残したいものと自分たちにできること (小学生) ・地域活性化のための提言 (中学生) ○パネルディスカッション 「子供達の提言を受けて、地域の活性化のために今後取り組むこと」 ・コーディネーター:地域再生診療所 井上弘司 ・パネリスト:比和自治振興代表, 子育てコーディネーター, 庄原社教比和地域センター代表, PTA代表 ○全体総括 ・地域再生診療所 井上弘司



対象	比和町地域住民 120 人
経費	参加費無料 謝金支出など
連携先	比和小学校, 比和中学校, 庄原市役所比和支所, 庄原市社会福祉協議会比和地域センター

問
合
せ
先

庄原市比和自治振興センター

庄原市比和町 1991-1

電話 0824-85-2600 ファクシミリ 0824-85-2421

2 講座設定の理由（学習の目的）

- 少子高齢化の進展の中で少しでも人口減少を抑制するため、郷土に愛着を持つ子供、若者を育てる。
- 地域学校協働活動や子育て支援に力を入れて町外の方にも地域の良さを分かってもらい、この地域で子供を育てたいと思えるようにしていきたい。

3 学習目標

- 比和の魅力について気付く。
- 地域の宝を守り、残していこうとする意識を育てる。

4 事前に必要な知識や準備物

- 広報チラシ
- PPT資料
- コーディネーター、パネリストとの連携

5 留意点

- 三者（市役所比和支所、社会福祉協議会比和地域センター、比和自治振興センター）での連携を密に図り、方向性を共有しておく。
- 地域、学校が協働して地域で子供を育てるという意識を共有しておく。

6 成果

- 大人にとって当たり前だと思っていたものを子供たちが地域の宝として提案してくれたことでその良さについて再確認することができた。
- 子供たちの様子を見て、未来に地域の宝を残し、守っていかないといけないという大人の意識が変わってきた。

7 課題

- 地域づくりの学習はまだこれからであり、みんなで地域の宝を守り育てていくという意識を育てていく。
- 提案されたものを行動に移していくためにみんなが学んで行く必要がある。
- 人材が不足しているので連携先と役割分担をするなど組織の在り方を検討していく必要がある。

8 今後に向けて

- 子供たちが提案してくれたもの（そばクレープ、酒米で作った甘酒等）を形にしていく。
- 振興計画に沿って、大人も地域を見直し、何ができるかを考えていく